

(新)ながさき造船サプライチェーン強靱化事業費

【企業振興課 予算額162,298千円】

事業の目的

○県内造船関連産業のサプライチェーンを強靱化するため、設備投資の促進や受注拡大、人材確保等を支援

事業の概要

①ながさき造船サプライチェーン強靱化補助金

- ✓ 中堅企業の設備投資を支援
- ✓ 補助率:1/2、上限:3,000万円
- ✓ 対象経費:生産性向上のための設備投資等

②造船アドバイザーによる支援

- ✓ 大手造船所OBによる企業訪問等による県内中小企業の取組を支援

③県内外からの人材確保支援等

- ✓ 県外大学の学生を対象とした県内造船所の視察等を産学官で連携して実施
- ✓ 県内の大学生、高校生等及び保護者を対象とした造船関連企業見学会を実施



(新)航空機産業ステップアップサポート事業費

【企業振興課 予算額50,824千円】

事業の目的

○県内航空機関連産業のサプライチェーン構築・拡大を目指し、県内外の大手企業からの受注獲得に向けた取組を強化

事業の概要

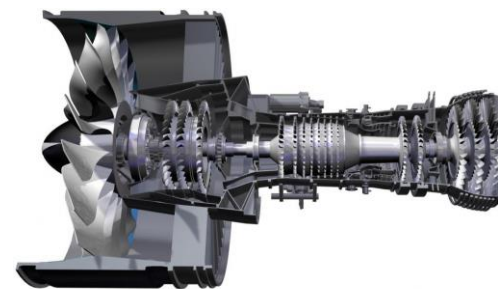
①中小企業の技術力強化

- ✓ 県工業技術センター内に「NAIC試作支援センター」を設置
※NAIC…長崎県航空機産業クラスター協議会
【具体的な取組内容】
 - ①技術力向上を目的としたワークショップ
 - ②試作品を製作し、工業技術センターと県内大手メーカーによる評価、助言を実施



②中核企業の製品受注促進

- ✓ 国内展示会への出展支援等
- ✓ アドバイザーによる技術力向上及び受注獲得支援
- ✓ 経産省との連携イベント開催による魅力発信等



エンジン図提供:(一財)日本航空機エンジン協会

(新)成長産業企業誘致特別強化対策事業費

【企業振興課 予算額62,368千円】

事業の目的

○半導体関連産業など成長産業分野のアンカー企業を誘致するため、プロモーションを集中的に実施するとともに誘致体制を強化

事業の概要

①知事による企業誘致プロモーション

- ✓ 本県の立地環境について、全国紙での広告掲載等を行い、国内外の企業へ立地優位性をアピール
- ✓ 首都圏で大々的な企業誘致セミナーを知事出席のもと開催し、アンカー企業の経営層へのアプローチを強化



②産業振興財団への専門人材配置

- ✓ 誘致対象分野のアンカー企業のOB等、業界に対して強いコネクションをもつ人材を産業振興財団に2名配置し、誘致活動の体制を強化



(新)「巡ろう、長崎の至福の一杯。」事業費

事業の目的

【物産ブランド推進課 予算額21,070千円】

○県産酒の世界観・ストーリーをインバウンドを含む幅広い層に発信し、県産酒の認知度向上による売上拡大を図る

事業の概要

県産酒魅力発信動画の制作

- 「巡ろう、長崎の至福の一杯」をコンセプトに酒蔵を含む県産酒の魅力を発信する動画を制作・YouTube等で配信
 - ・多様なキャストによる県産酒の魅力発信

酒蔵見学の収益化に関する調査

- 県内の酒蔵の「酒蔵ツーリズム」の活性化に向けた手法の調査



(新)事業承継促進プロジェクト事業費

【経営支援課 予算額24,621千円】

事業の目的

○後継者不在等により廃業を検討している事業者等の掘り起こし及び具体的な承継準備の伴走支援を実施し、早期・円滑な事業承継を促進

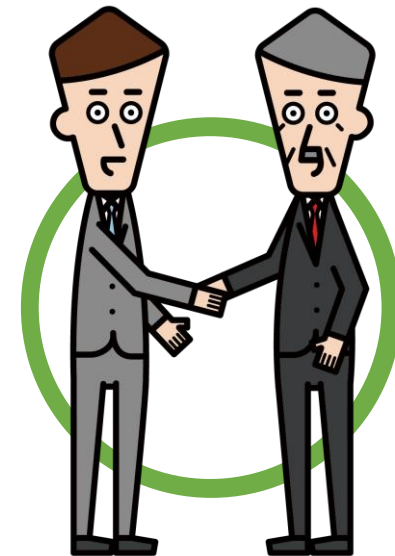
事業の概要

【現状】

- ✓ 経営者の平均年齢:61.6歳(九州ワースト1位)
- ✓ 後継者不在率:59.2%(九州ワースト1位)
- ✓ 廃業等件数:511(R5)→586(R7)

○商工団体に専任職員を配置

- ✓ 6名配置(ベテラン指導員や商工団体OB等を想定)
 - ✓ 求める役割
 - ①プッシュ型のアプローチによる掘り起こし、伴走支援
 - ・掘り起こしを行い準備の必要性の啓発(巡回指導)
 - ・事業承継に向け、経営状況・課題等の把握(見える化)
 - ・将来の承継に向けた経営改善(磨き上げ)
- ※承継の実行段階は事業承継・引継ぎ支援センター(国)へ適切に引継ぎ
- ②承継までの課題や承継効果の把握



(新)スタートアップ共創促進事業費

事業の目的

【新産業推進課 予算額10,100千円】

○県内地場企業と県内スタートアップの連携による新たな事業創出等を支援

事業の概要

○スタートアップと地場企業の連携支援(補助金)

- ✓ 補助率:1/2、上限:200万円
- ✓ 補助対象:地場企業に対して、スタートアップとの連携による新たな事業創出等に要する経費

【想定事例】

AIを活用したスタートアップが、県内企業の生産性向上や人手不足等の課題を解決

【想定される効果】

県内スタートアップの成長を促すとともに、地場企業との連携が増加し、スタートアップが活躍しやすい環境が整備される



産地団体サプライチェーン強靱化事業費

事業の目的

【新産業推進課 予算額7,491千円】

○地域産品のサプライチェーンの強靱化を図るため、市町と経済団体との連携強化による付加価値の向上を目指す産地を支援

事業の概要

○付加価値向上への支援

- ✓ 補助率:1/2 上限:200万円
- ✓ 対象産地:「壱岐焼酎」、「島原手延そうめん」、「五島手延うどん」の産地
- ✓ 対象経費:産地団体が市町と経済団体を巻き込んで計画を策定し実施する付加価値向上の取組に要する経費



壱岐焼酎



島原手延そうめん



五島手延うどん

県外学生UIターン就職促進事業費

【未来人材課 予算額10,453千円】

事業の目的

○県外学生の本県への就職を促進するため、県外大学との連携や福岡在住学生とのネットワーク構築等を実施

事業の概要

①「ながさきUIターン就職支援センター」運営

- ✓ 福岡県を中心とした県外の大学と関係を構築
- ✓ 県職員を1名増員し2名配置

②(新)福岡拠点の交流イベント

- ✓ 福岡在住の学生等と県内企業等との交流イベント
- ✓ 例)大学生と県内企業若手社員による交流会、名刺交換会

③協定締結校との連携(バスツアー等)

④大学就職担当者と県内企業との情報交換会

⑤(新)公式LINE開設

- ✓ LINEを活用しイベント等に参加した学生と繋がりを維持



産業人材育成奨学金返済アシスト事業費

【未来人材課 制度改正】

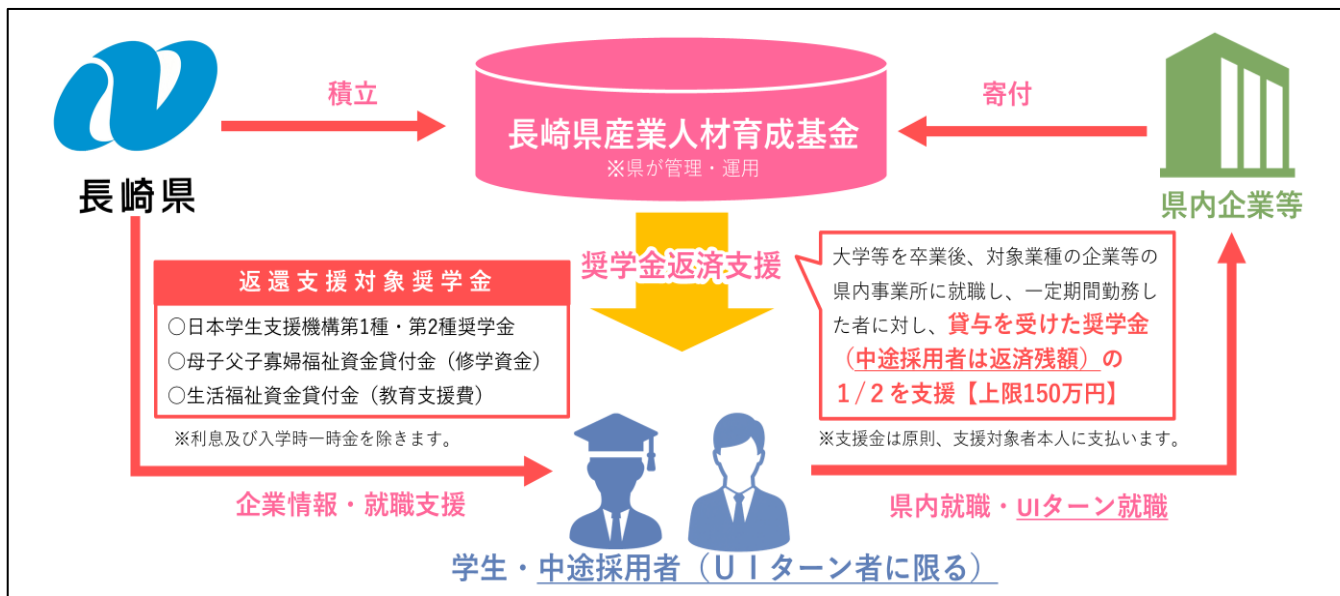
改正の目的

○中途採用で人材を確保する県内中小企業等を支援するため、対象に既卒者(UIターン者に限る)を追加※現行は新卒者のみが対象

事業の概要

【制度概要】

人材の確保・定着を進めるため、大学などを卒業後、対象業種の県内企業に一定期間就業した場合に、学生時代に受給した奨学金の返還を支援



【対象業種】

- ①製造業
- ②情報サービス業
- ③インターネット付随サービス業
- ④保険業・金融業、BPO企業等
- ⑤建設業
- ⑥卸売業・小売業
- ⑦学術研究、専門・技術サービス業
- ⑧観光関連産業

(新)ながさきジョブシフト・チャレンジ事業費

【未来人材課 予算額61,066千円】

事業の目的

○地域を支える産業の人材確保のため、中途採用を目的とした人材育成と確保を支援

事業の概要

①デジタル人材育成確保

- ✓ ITスキル取得講座によるスキルアップ支援
- ✓ 企業側の業界未経験者採用設計支援

②体験型正規就労促進

- ✓ 求職者と企業のマッチングイベントを開催し、未経験分野での派遣就労につなげることで正規採用を促進

③オンライン就職フェア

- ✓ オンラインによる就職フェアの開催
- ✓ 専門家による参加者・企業へのフォローアップの実施

(その他)

- ✓ 対象業種を半導体・情報分野に加え、他の人手不足分野へ拡大(農林水産業、建設業等)
- ✓ 他部局との連携強化(観光関連産業、公共交通)



(新)留学生の県内就職支援事業費

【未来人材課 予算額3,315千円】

事業の目的

○留学生の県内就職を促進するため、企業と大学関係者との交流会、出張型合同企業説明会を実施

事業の概要

①企業と大学関係者との交流会

- ✓ 県内企業と大学等の就職担当者が直接交流する機会を設定し、留学生への支援体制を強化（企業と留学生の交流会も継続して実施）

②出張型合同企業説明会

- ✓ 県内企業が大学に出向き合同説明会を開催
- ✓ 採用意欲のある企業が直接大学に赴くことで、留学生の参加ハードルが低下



漁協の中核力強化事業費

事業の目的

【漁政課 予算額3,867千円】

○漁協の機能再編のため、合併・事業連携を推進するとともに、各漁協の経営改善や人材の確保・育成のための取組を支援

事業の概要

1 合併方針等の策定支援

- ✓ 合併検討組織等の専門家(中小企業診断士等)招聘による合併方針等の策定経費を支援
補助率:1/2

2 経営改善計画策定や実践手法の検討を支援

- ✓ 漁協による経営改善計画策定やその実践手法の検討に要する経費を支援
補助率:1/2

3 漁協のDX推進(委託)

- ✓ 漁協業務全般のDX推進・実現を担う人材の確保・育成に向け、現状の把握、問題点の抽出、手法の研究等を実施



漁協合併に関する関係者の協議

(新)大村湾ナマコ緊急回復対策事業費

【漁業振興課 予算額15,000千円】

事業の目的

○大村湾のナマコの資源回復に向けた新たな手法の実証のため、湾内で中間育成した大型種苗のシェルマット敷設区への放流を実施

事業の概要

ナマコ種苗の中間育成および大型種苗放流

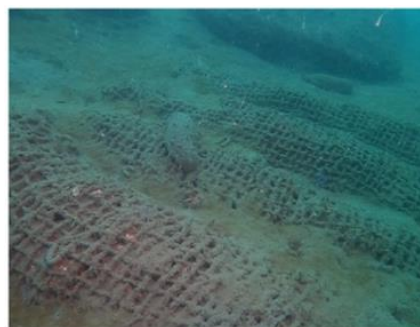
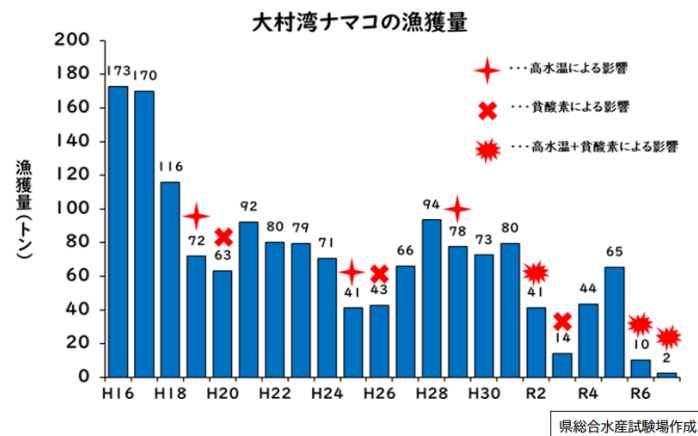
- ✓垂下式による種苗中間育成を実施
(10mmサイズを30mm大型種苗サイズまで)
- ✓シェルマット敷設区に、生残率が高い大型種苗
(30mmサイズ)を放流

シェルマット敷設

- ✓沿岸域において、シェルマット敷設
(約100m²/箇所)

ナマコ種苗放流後のモニタリング調査

- ✓放流場所での潜水土による稚ナマコ定着に関するモニタリング調査
(総合水産試験場が実施)



シェルマット敷設区で確認されたナマコ

(新)新時代の水産リーダーズ育成事業費

【水産経営課 予算額83,041千円】

事業の目的

○経営の多角化等に取り組むモデル経営体を育成するとともに、漁法拡大やスマート漁業に挑戦する若手漁業者等の施設整備・設備導入等を支援

事業の概要

○適応型モデル経営体の育成(補助率1/3~1/2)

- ✓新しい漁業種類の導入、法人化、海業への参入などの経営の多角化
- ✓猛暑対策による鮮度向上、労働環境改善

○ネクスト漁師の稼ぐチカラ応援(補助率1/6~1/3)

- ✓漁法拡大・漁場開拓への挑戦
- ✓『漁船漁業』×『養殖』などのハイブリッド漁業
- ✓スマート漁業の普及展開推進



新たな漁獲
対象種の開拓



新しい養殖への
チャレンジ



海業への参入

○漁協業務の改善・強化(補助率1/2)

- ✓人手不足をカバーする業務効率化や海業等による収益性向上の取組

<参考> 経営指導体制の強化

- ✓アドバンスメントセンターの活用
- ✓就業前の経営指導とフォローアップ
- ✓販売、ブランド化、情報発信、法人化、事業承継なども指導

(新)次代を担う意欲あふれる漁業の担い手の確保・育成事業費

【水産経営課 予算額12,348千円】

事業の目的

○将来の水産業の担い手となる新規漁業就業者を確保し、育て、離さないため、習熟度に応じた研修等を実施

事業の概要

育てる

✓ながさき漁師スクールの新設

- ・就業希望者を国や県の長期研修に繋げるために県が実施する研修制度



ながさき漁師スクールのイメージ

離さない

✓再チャレンジ支援

- ・離職を検討する漁業者に対する技術研修の実施、県内漁業への再就職をサポート

✓ながさき漁業伝習所(相談窓口)機能強化

- ・新規就業者や外国人材向けに相談体制を充実し、地域住民等との交流を支援



(新)長崎ならではの強い水産バリューチェーン推進事業費

【水産加工流通課 予算額51,031千円】

事業の目的

○国内外のマーケットニーズに対応した新たな設備・機器の導入等支援により、
本県水産物の産地加工・高付加価値化を推進

事業の概要

✓加工業者や漁協等が実施する設備・機器導入支援

補助率:1/2

項目	想定機器・内容	補助対象者
<p>①物流変化に対応した産地加工へのシフト支援</p> <p>原魚出荷から産地加工出荷へシフト</p> <p>→ 輸送費削減、人手不足の販売先に適応可能に 原魚出荷から産地フィレ加工へ</p>	トンネルフリーザー、フィレ機	
<p>②ニーズ変化に対応した産地加工へのシフト支援</p> <p>販売との連携による売れる商品づくり</p> <p>→ 消費者の簡便志向に対応、中間経費削減 冷凍寿司ネタ</p>	スライサー、急速凍結機	
<p>③海外ニーズに合わせた流通加工体制強化の支援</p> <p>養殖魚の県外加工から県内加工へシフト</p> <p>→ 県外加工場までの輸送費削減、養殖生産・輸出拡大</p>	出荷調整用筏	

✓バリューチェーン構築・連携強化支援

- ・アドバイザー、バイヤー招聘
- ・市場調査・商談、新商品開発

(新)クロマグロ養殖低コスト餌料利用高度化事業費

【水産加工流通課 予算額58,656千円】

事業の目的

○クロマグロ養殖の経営安定化のため、安価な生餌を活用しつつ安定した歩留まりを確保する給餌技術の定着を推進

事業の概要

✓栄養補完剤等の活用促進

- ・イワシ生餌による品質や歩留まり低下のリスクを克服するため、養殖業者の栄養補完剤やワクチン等の活用を支援
- ・栄養補完剤等の使用データ・分析サンプルを収集
補助率:1/2、対象者:県内クロマグロ養殖事業者(全41経営体)

✓栄養補完剤添加技術等の高度化

- ・「活用促進」で得た使用データ・サンプルを専門機関において分析
⇒栄養補完剤等の最適な使用方法を整理・マニュアル化



(新)ながさき農業基盤ステップアップ事業費

【農政課 予算額70,000千円】

事業の目的

○第4期ながさき農林業・農山村活性化計画の達成に向け、意欲のある担い手の規模拡大や新規就農者に選ばれる産地となるよう農地基盤整備を支援

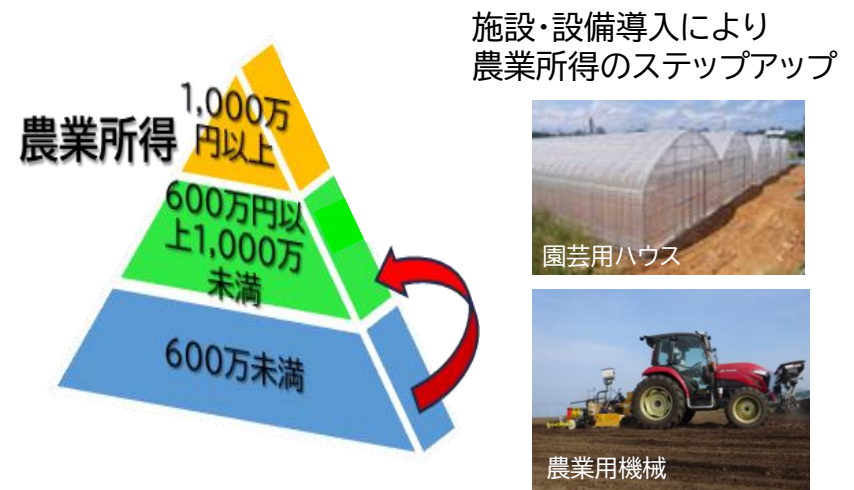
事業の概要

生産施設や農業用機械等の導入支援

- ✓新規就農者や親元就農者、農業所得600万円未満の認定農業者の規模拡大に必要な施設・設備導入等に対し支援
- ✓補助率:県2/5~1/2、市町1/10

小規模農地基盤整備支援

- ✓国庫事業を活用した小規模(5ha未満)の農地整備に対し、市町とともに協調支援
- ✓補助率:国1/2、県1/5、市町1/5



(新)スマート農業2.0技術促進事業費

事業の目的

【農業イノベーション推進室 予算額39,387千円】

○さらなる生産性の向上を図るため、人が介在しない自動化技術の確立等に向けた研究開発等を実施

事業の概要

自動生育診断システムの確立(いちご、ミニトマト)

✓環境制御技術における匠の技術を参考にした自動生育診断システムを確立し、単収の引き上げを図る

野菜の自動収穫技術体系の確立(いちご、ブロッコリー)

✓AIで収穫適期を判断し、ロボットによる自動収穫を目指す

家畜の繁殖管理の効率化(繁殖牛)

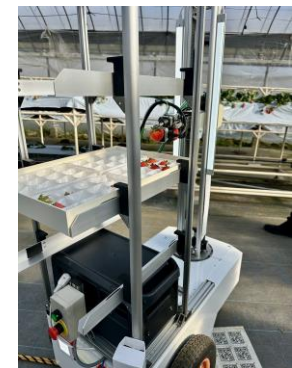
✓発情状況等を監視し、繁殖管理に要する時間を短縮し、常時放牧を実現する

先端技術の調査、導入に向けた検討

✓家畜の遠隔診療など新たな技術等の可能性調査や導入に向けた検討を実施



ミニトマトにおける環境制御
(イメージ)



いちごの自動収穫ロボット

(新)ながさき産地“農”の魅力発信事業費

【農業経営課 予算額24,470千円】

事業の目的

○次代を担う農業人材の確保を図るため、産地が主体となっていく就農情報等の発信を支援するほか、県ポータルサイトでの情報発信機能を強化

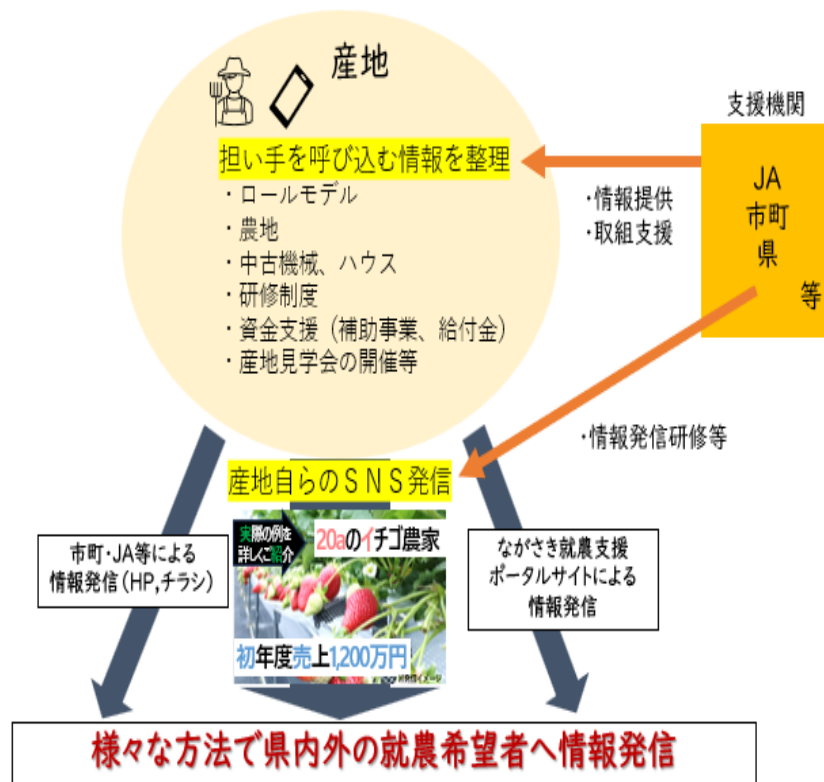
事業の概要

産地主体の効果的な情報発信

- ✓産地が主体となった産地見学会や就農相談会等の新規就農者誘致活動を支援
- ✓補助率:1/2

効果的な情報発信の伴走支援

- ✓産地活動と連携した情報発信に関する研修会の開催
- ✓産地の情報発信と連携した県ポータルサイトの強化等



(新)ながさき野菜産地イノベーション事業費

【農産園芸課 予算額27,036千円】

事業の目的

○新たな農業技術や品種の開発・普及により産地の生産力向上を図るとともに、バリューチェーン構築による輸出拡大等の産地自らが行う課題解決に向けた先進的な取組を支援

事業の概要

団体等への助成事業

- ✓長崎県いちごオリジナル品種の適応性試験等を支援
- ✓種ばれいしょの産地育成等を支援
- ✓補助率:1/2

離島の野菜産地イノベーション促進

- ✓離島における野菜産地の構造改革に資する取組を市町と協調支援
- ✓補助率:県1/3、市町1/3

野菜産地ステップアップ

- ✓輸出等に必要課題解決を行う産地の取組を支援
- ✓補助率:1/2、定額

園芸用廃プラスチック適正処理の支援

- ✓園芸用廃プラスチック類の適正処理に必要な設備導入を支援
- ✓補助率:1/2

(新)次代を拓く工芸作物推進事業費

【農産園芸課 予算額3,870千円】

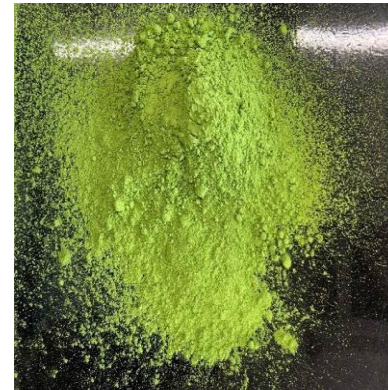
事業の目的

○輸出拡大に向けた茶産地の構造改革や、葉たばこの担い手の確保・育成の取組を推進

事業の概要

茶振興対策

- ✓玉緑茶の品質向上やてん茶※転換の研修会開催等を支援
- ✓補助率:1/2
- ※てん茶:抹茶の原料になるお茶のこと



輸出拡大に向けた
てん茶への転換

葉たばこ振興対策

- ✓移植など栽培における労力確保に向けた研修会の開催等を支援
- ✓補助率:1/2



一番茶の摘採作業

(新)水田農業効率生産推進事業費

【農産園芸課 予算額25,503千円】

事業の目的

○水田農業の生産量を維持拡大するため、水稻の高温耐性品種への転換や麦類の生産技術の向上等を実施

事業の概要

『ヒノヒカリ』に代わる 水稻高温耐性品種への転換推進

✓収穫作業の分散化等の観点から
3品種体制を継続

水稻高温耐性品種への転換イメージ

なつほのか 25%	ヒノヒカリ 40%	にこまる 25%
--------------	--------------	-------------



なつほのか (耐性有)	新品種	にこまる (耐性有)
----------------	-----	---------------

【省力化・低コスト化技術】

- ・高密度播種技術
- ・直進アシスト田植機



麦類の生産技術の向上支援

✓麦類の生産技術向上の取組を支援
補助率:定額

省力化・低コスト化技術の 導入推進及び実証

✓省力低コスト化技術の実証支援
補助率:定額

✓無人ヘリの操作技術習得支援
補助率:1/2

(新)世界へ発信する「ながさきの花」事業費

【農産園芸課 予算額8,267千円】

事業の目的

○本県産花きの輸出拡大を図るため、令和9年3月から横浜市で開催される国際園芸博覧会に出展

事業の概要

屋内出展ブースの設置、装飾

- ✓展示ブース(15m²)において生産者と連携し、本県花きの装飾等によりPRを実施
- ✓期間:令和9年3月19日~3月28日

イベントスペースでの催事

- ✓展示ブースに隣接するイベントスペースにおいて、県内農産物の試食・試飲等を実施



出展イメージ(1990大阪花博)



催事イメージ(2025大阪万博)



公式マスコットキャラクター
(トゥククトゥク)
出典:2027年国際園芸博覧会
公式ウェブサイト

(新)輸出拡大高付加価値化事業費

【農産加工流通課 予算額8,030千円】

事業の目的

○重点国(シンガポール等)において本県農産物の独自のストーリーを形成し、現地フェア等を通じて訴求することで輸出拡大・高単価取引を推進

事業の概要

海外シェフの県内産地への招聘 海外シェフの現地ネットワーク構築

- ✓ 本県独自の農産物の高付加価値化の実現のため、現地シェフと生産者との交流会、シェフを産地へ招へい



シェフネットワークと生産者の交流

ファン獲得に向けたコンテンツ作成

- ✓ 構築されたストーリーに沿ったファン獲得に向けたコンテンツ作成
- ✓ 高単価取引が可能なターゲットへのフェアを実施



長崎県産農産物フェア

スマート林業促進事業費

事業の目的

【林政課 予算額4,000千円】

○スマート林業技術を活用できる人材の育成を図るとともに、森林調査や検査業務の効率化に向けた実証試験を実施

事業の概要

スマート林業技術の普及(人材育成)

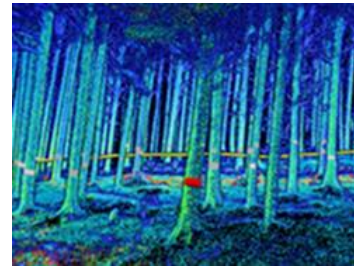
✓スマート林業技術を活用できる現場技術者を育成するための講習会等を開催

森林調査、検査等の効率化実証試験

✓地上レーザーを活用した森林の現地調査手法や検査業務の効率化に向けた実証



講習会



地上レーザーを活用した
森林の調査イメージ



(新)未来につなぐ緑の創生事業費

【林政課 予算額9,500千円】

事業の目的

○県有林等における再造林による多様な森林づくりを促進するとともに、こどもたちに対して植樹活動等を通じた森林教育を実施

事業の概要

主伐後の再造林(地拵え・植栽)に係る森林整備工事

✓森林が有する多面的機能の維持・発揮を促進するため
県有林等における再造林(地拵え・植樹)を実施



再造林実施後の森林

森林教育

✓森林整備実施区域において、将来の林業の担い手となりうる
こどもを対象にした森林教育(植樹活動)を実施



森林教育

跡地活用検討経費

事業の目的

【県庁舎跡地活用室 債務負担行為 402,234千円】

○出島との一体性に配慮した歴史的価値が実感できる施設のデザイン及び設計等を実施

事業の概要

施設のデザイン設計業務

○施設のデザイン・設計業務に係る
債務負担設定:402,234千円(R9~10)



(新)長崎県アニメツーリズム推進事業費
(新)長崎ゆかりの作品を活用した賑わい創出事業費

【観光振興課 予算額6,627千円】
【文化振興課 予算額3,000千円】

事業の目的

○本県ゆかりの作品の聖地化、拠点化を進め、本県の地域活性化と誘客促進につなげる

事業の概要

長崎県アニメツーリズム推進事業費 6,627千円

- ・本県への誘客促進を図るため、知名度の高いアニメ作品を活用したプロモーションを実施し、アニメツーリズムを推進

長崎ゆかりの作品を活用した賑わい創出事業費 3,000千円

- ・本県にゆかりのあるマンガコンテンツを活用し、地域の特性を生かしたツーリズムを推進



(新)宿泊業人材受入環境整備事業費

【観光振興課 予算額26,881千円】

事業の目的

○人手不足の影響を受ける県内宿泊事業者を対象とした外国人雇用相談や受入環境整備への支援を実施し、外国人材の雇用を促進

事業の概要

宿泊施設向け外国人雇用相談の実施等 11,881千円

- ・宿泊事業者に対して、外国人材を含む多様な雇用形態の理解促進を図る事前説明会の実施
- ・外国人材雇用制度の理解を深めるため、専門相談員による雇用相談の実施

外国人材の採用や育成体制の確保に必要な経費の支援 15,000千円

- ・外国人材の雇用に係る各種申請費用や就業規則の多言語化、業務負担の軽減に資する設備導入、住環境等受入環境の整備に要する経費の補助

【補助率】 1/2

【補助上限額】 500千円

ながさき観光情報基盤整備事業費

【観光振興課 予算額9,019千円】

事業の目的

○市場動向を的確に捉えた情報発信力の強化を図るため、観光情報基盤の整備・強化を通じて、データやAIを活用した精緻な分析や効果的なプロモーションを推進

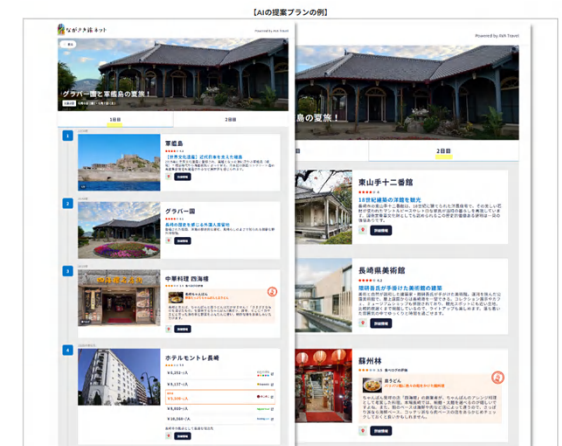
事業の概要

市町と連携したアンケートとデータ分析等 4,754千円

- ・市町と連携したアンケートを実施し、観光客の来訪動機等を把握
- ・情報分析基盤の市町・民間事業者の活用に向けた研修会の実施 等

ながさき旅ネットを活用した情報発信等 4,265千円

- ・ながさき旅ネットのモデルコース作成機能「AI旅プラン」の機能充実 等



(新)ながさき重点誘客プロモーション事業費

【観光振興課 予算額40,381千円】

事業の目的

○大阪・関西万博後の旅行需要の獲得や将来的な誘客スキームの構築を目指し、誘客可能性の高いエリアで、ターゲットを意識したプロモーションの実施

事業の概要

関西エリアにおける旅行・交通事業者等と連携したプロモーション 23,727千円

- ・旅行・交通事業者へ、本県の旬な情報を届ける観光情報説明会
- ・旅行・交通事業者と連携した本県への旅行のきっかけとなるPRイベント
- ・TV等のメディアやSNSを活用した情報発信



首都圏エリアにおける富裕層をターゲットとしたプロモーション 8,140千円

- ・観光消費単価が高い商品を取り扱う旅行会社を招聘し、情報発信と商品造成を強化

福岡エリアにおけるメディアやWEB・SNS等を活用したプロモーション 8,514千円

- ・TV等のメディアやWEB・SNSを活用し、本県のコアな情報等を発信

「つなぐ・つむぐ・めぐる」観光まちづくり推進事業費

【観光振興課 予算額20,280千円】

事業の目的

○各地域のコンテンツを歴史や自然等のテーマでつなぎ、滞在日数や観光消費額の増につながる旅行商品等の造成

事業の概要

(新)セミナー・ワークショップの実施等 8,304千円

- ・売れる観光商品づくりのノウハウを取得するためのセミナー開催
- ・ワークショップを開催し、市町の垣根を超えた事業者間の新たなつながりを構築
- ・地域事業者に対する商品造成等に係る相談対応



(新)地域コンテンツをテーマでつなぐモデル事業の実施 11,976千円

- ・地域コンテンツをテーマでつなぐ商品造成等の実証
- ・テスト販売を通じて自走化に向けた検証を実施

(新)国際航空路線市場連動型プロモーション強化事業費

【インバウンド推進課 予算額54,732千円】

事業の目的

○国際航空路線の利用者増を図るため、プロモーション及びインバウンドの動向調査を実施

事業の概要

国際航空路線の維持・拡大市場を中心としたプロモーション 46,732千円

- ・中国、韓国、台湾、香港、東南アジア等の国際航空路線の維持・拡大市場に対して、本県への旅行商品造成に直接つながる旅行会社の招聘や現地に訴求する媒体を活用したプロモーションの実施

インバウンドの動向調査の実施 8,000千円

- ・長崎空港などでインバウンドに対する聞き取り調査(500サンプル)の実施
- ・調査結果を踏まえ、今後のプロモーションや受入環境整備等施策に活用



(新)美食の長崎再発見事業費

【農産加工流通課 予算額40,487千円】

事業の目的

○本県の「食」による観光消費の拡大に向け、食に関わる人たちの共創の場づくりや県北地域における「食」の周遊拠点の構築等を推進

事業の概要

共創の場づくり

- ✓魅力的な食体験を提供する人材の共創の場を活用した交流会やテスト事業の実施



県北での『食』の周遊拠点を構築

- ✓官民連携による観光需要の可視化及びまちづくりを担う民間事業者の動きを促進(取組例)
佐世保朝市での朝食提供の試行×宿泊施設との連携等

戦略的情報発信

- ✓観光客に対し、共創の場づくりや県北での『食』の周遊拠点に関連する食材・食体験を中心に各種SNS等を活用し、情報発信を実施



佐世保朝市での朝食提供の試行



(新)ながさき文化のチカラ強化・発信事業費

【文化振興課 予算額27,081千円】

事業の目的

○ピース文化祭を通じて得られた成果や関係性を活かして、文化芸術によるまちの賑わいや人の呼び込みを促進

事業の概要

情報発信

県・市町・民間団体が一体的にイベント情報を発信



まちの賑わいに資するイベント

県知事杯ダンスコンテストや東アジア交流演奏会、本県の伝統芸能を披露するイベントを開催



次世代の文化人材の育成・文化芸術活動への支援

民間等が実施する、文化人材の育成や地域の賑わいを創出する文化芸術活動に対して、企画運営等に要する経費を支援

(新)多様な文化と歴史的資源による賑わい創出事業費

【歴史文化遺産課 予算額83,117千円】

事業の目的

○「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録10周年(令和10年)に向けて、国内外へのプロモーションや受入環境整備等を行い、誘客拡大を促進

事業の概要

関係者連絡会議の実施等 3,386千円

- ・市町、民間団体で構成する関係者連携会議の開催等

歴史を伝えるストーリー映像の作成 20,000千円

- ・世界遺産や天正遣欧少年使節等を含めた本県の歴史的資産の価値を伝える動画の作成等

モデルコースの開発・実証 10,000千円

- ・世界遺産や天正遣欧少年使節の関連施設等を巡るモデルコースの造成

AIガイド導入による受入環境整備 49,731千円 ※本格的なガイド機能の実装は全国初

- ・ガイドの知見やガイドならではの語り口などを学習させたAIガイドシステムの導入

スポーツツーリズム推進事業費

事業の目的

【スポーツ振興課 予算額30,000千円】

○スポーツによる交流人口の拡大のため、県内に経済波及効果等をもたらす大規模参加型スポーツイベントに対して支援

事業の概要

大規模参加型スポーツイベント補助金

<対象イベント>

- ・県内で新たに開催され、大規模な参加が見込まれるほか、開催市町に留まらず県内広域への経済波及効果が見込まれるスポーツイベントの開催支援

<補助上限>

- ・30,000千円



(新)子どもスポーツ環境整備事業費

【体育保健課 予算額20,309千円】

事業の目的

○少子化においても、子どもたちが運動やスポーツと出会い、継続できる機会の確保と、競技団体と連携して競技力の向上につながる環境を整備

事業の概要

スポーツの機会創出

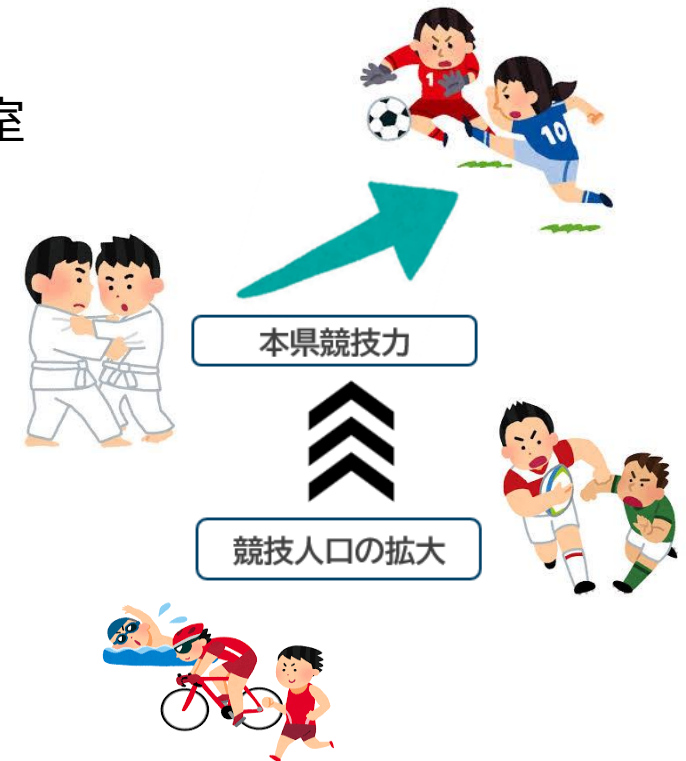
- 競技団体と連携した小学生対象のスポーツ体験教室
 - ✓AI運動能力測定や多様なスポーツの体験会
 - ✓最新医・科学等を活用した講習、基礎トレーニング
- 認定こども園等でのスポーツ体験会

ICTを活用した技術指導

- 県内指導者に向けた指導技術の普及促進

部活動の地域展開推進

- 運動部活動地域コーディネーターを県に2名配置
- 運動部活動地域展開推進委員会の開催



(新)ながさきの魅力への共感づくり・誇り醸成事業費

【ながさきPR戦略課 予算額30,136千円】

事業の目的

○長崎県の魅力や価値を「見える化」し、見つめ直し・発見する機会を提供することによる県民の共感づくりを推進

事業の概要

○県民の目に触れる機会を増やし、イメージや趣旨の浸透を図るための取組

・啓発素材の作成・活用や県民への趣旨の浸透

○長崎愛を育むための取組

・ふるさと教育などの教材冊子の作成・活用

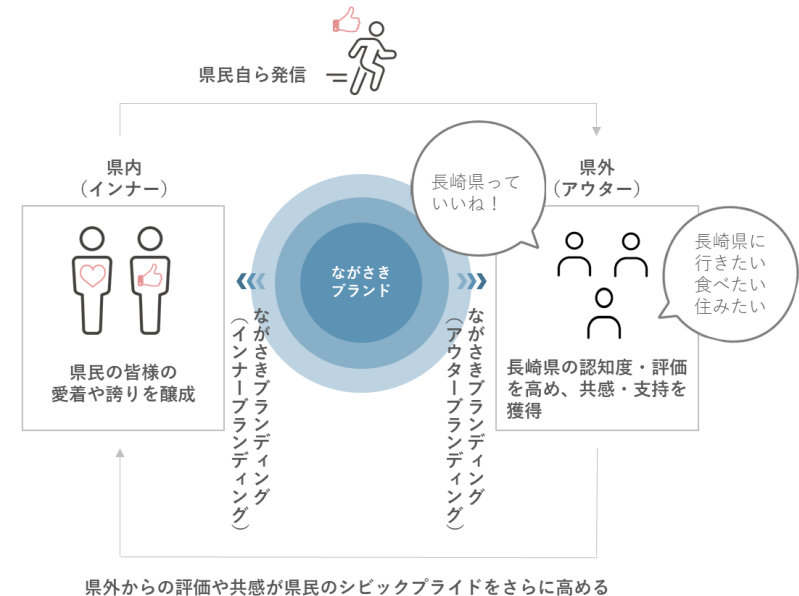
○行動変容を促す取組

●地域の魅力向上実践プロジェクト

・地域の事業者等とのワークショップ等の実施

●ながさきの魚の魅力発信支援

・長崎の魚の魅力発信のためのストーリー開発等



みなが咲き、ながさき。

(新)「美味しいは、長崎から。」体験型県産品プロモーション事業費

【物産ブランド推進課 予算額19,948千円】

事業の目的

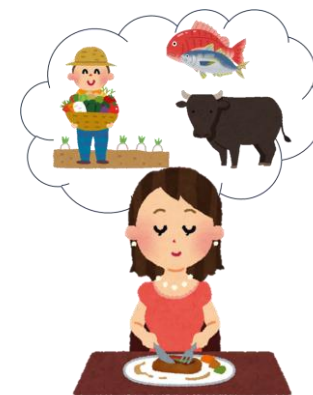
○「美味しいは、長崎から。」のキャッチコピーのもと、環境変化や市場動向を踏まえた「食体験」によるプロモーション等により県産品の魅力を発信し、県産品の認知拡大とファン形成を推進

事業の概要

<食体験イベントや長崎フェアの開催>

- ・セレクトショップ等でのプロモーションを起点に、飲食と同時に県産品が購入できる物販+αの食体験イベントを開催
- ・県外ホテルやレストランなどで県産食材を活用した長崎フェアを開催

美味しいは、長崎から。



<関西エリア向けプロモーション>

- ・関西圏でのポップアップショップを開催し、県産品を販売
- ・料理人を対象とした県産食材や料理の魅力を発信する食イベント等に参画

輸出パートナー連携強化事業費

【物産ブランド推進課 予算額20,165千円】

事業の目的

○重点国(中国・香港・韓国・台湾)及び新規国(オーストラリア・シンガポール・マレーシア)において、県産品の販路拡大を図るため、現地パートナーとの連携拡大及び新規パートナーの開拓を実施

事業の概要

重点国における県産品の販路拡大

中国・韓国・香港・台湾において、現地パートナーとの関係を強化するとともに、異なる品目分野における新たな現地パートナーの発掘を図る



新規国における県産品の販路開拓

オーストラリア・シンガポール・マレーシアにおいて、現地ニーズに即したビジネスマッチングやバイヤー招聘等により、販路の定着・取引の拡大を図る



デザイン価値創出支援事業費

事業の目的

【新産業推進課 予算額6,061千円】

○デザイン力向上による売上拡大を図るため、優れたデザインの商品を表彰するとともに、販路拡大を目指したPRを実施

事業の概要

①デザインアワード開催・PR

- ✓ 県内外における認知度向上やユーザー視点の取り込みを推進

②デザイナーズバンクによるフィードバック

- ✓ ブラッシュアップにより需要拡大が期待できる商品の改良等を支援
 - ※デザイナーズバンク
 - 県内企業等からの相談内容に応じて、登録しているデザイナーやデザイン関連企業を紹介するもの

Nagasaki Design Award 2025 大賞
RACCAN（有限会社山崎マーク）



大賞

(新)「西の横綱！自慢のさかな」魅力発信事業費

【水産加工流通課 予算額42,242千円】

事業の目的

○本県水産物の「凄さ」を広く分かりやすく発信することで「西の横綱・水産県長崎」のイメージ強化、消費拡大を推進

事業の概要

1 発見⇒愛着(共感)⇒誇りの醸成

- ✓本県水産物の凄さ・魅力を伝えるイベント等の実施
(押し魚プロジェクト、さかな祭り、さかなの日イベント、魚料理教室)

2 行動変容の促進

- ✓本県水産物の優先的購入・喫食の促進
(長崎県魚の愛用店、県内小売店におけるフェア、水産加工振興祭、長崎俵物)

3 誇りを土台とした好循環の創出

- ✓県民と県外の人による本県水産物の魅力発信の循環促進
(押し魚プロジェクト、長崎県魚の愛用店、長崎俵物)



長崎県「押し魚」ロゴマーク



魚市場のさかな祭り(模擬セリ)